

平成 29 年 9 月



宇治山田商業高校課題研究（商品開発）サポート

今回の CLL 活動の活動回数は、2回でありました。

1 回目は、宇治山田商業の生徒とインターネットやパンフレット、広告などを用いて伊勢市の特産品について調べました。これは、伊勢市の特産品を使用した商品を新しく開発するためです。伊勢市には、あまり知られていない特産品が多く存在しており、それらの特産品を使用することによって、伊勢市の魅力を伝えることも可能です。それだけでなく、高校生による、商品開発の幅を広げることも目的でもあります。

実際に、多くの特産物が存在していることを理解できました。

2 回目は、高校生によるプレゼンの評価をしました。

その内容は、伊勢市の特産物や伝統行事、方言など様々なものがありました。どのプレゼンも、とてもクオリティーが高く、わかりやすいものばかりでした。プレゼンの評価をしたことによって、内容はもちろん、その発表方法や資料の構成など学ぶべきことがたくさんありました。

今後は、伊勢市の特産品を使用した食材を開発し、商品化して実際にスーパーマーケットで商品として販売することを目的としています。

商品化を目的とすることによって、商品開発のプロセスを学ぶことが容易にできます。

この商品開発を通じて、新たな知識や経験を得られるのは、高校生だけでなく、アドバイザーとして参加している私たちも含まれます。毎回毎回、多くのことを気づかされます。今後この活動を継続し、プロジェクトの力となるように努力したいと思います。



活動実施主体：三重県立宇治山田商業高等学校
担当教員：筒井 琢磨（現代日本社会学部）